

EV車、ハイブリッド車、輸入車、24Vトラックまでの総合メンテナンスが TPM1000で可能に!

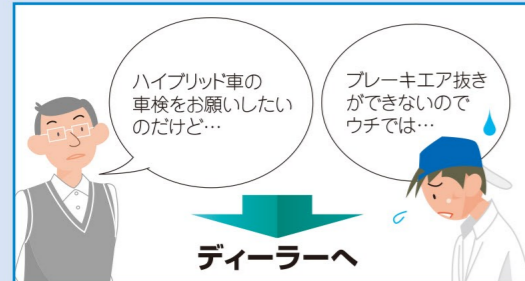
MULTI CODE READER **plus+** TPM1000

TOOLPLANET

今までの故障診断機はコストが高く、汎用性もないため、複数メーカーの車種を取り扱う整備工場やサービス店では導入が困難でした。

TPM1000は**日常的な作業に的を絞ることでリーズナブルな価格を実現**しています。

こんなことでディーラーに!?



ディーラーへ

正規ディーラーにお客様が流れてしまいます。

TPM1000があればOK!!



お客様との信頼につながり、収益UP!

“毎日のパートナー”として
あなたをサポート!!



故障コード
読み/消去

作業
サポート

ほとんどの一般整備が
これ一台で完了します。

特長

● 簡単操作

エンジン、ABS、エアバッグはダイレクトで診断。その他のシステムは、全自己診断から確認できます。

● 国産乗用車・国産トラック全メーカーに対応

従来のスキャンツールはPコードに限定されていたが、TPM1000は、Cコード(シャーシ)やBコード(ボディ)等の故障コードの読取にも対応しています。

● グローバルOBD II車に対応

輸入車はグローバルOBD IIでエンジンが診断できます。

● ハイブリッド車の作業にも対応

整備モード、電子制御ブレーキシステムのエア抜き等が行えます。

● 印刷機能

ダイレクトプリンターTPM1000PR(オプション)で自己診断結果やディスプレイに表示したデータを直接印刷することができます。

● 収益性がアップ

今までディーラーに持ち込んでいた多くの作業が、TPM1000を導入することにより、自社で可能になります。

● ソフトウェアのアップデート機能

インターネットでユーザー登録を行っておくと、ソフトウェアのアップデートが簡単にできます。(購入1年間無料)

<標準ソフト>

- 国産乗用車/トラック
トヨタ、日産、ホンダ、三菱、スズキ、ダイハツ、マツダ、スバル、いすゞ、日野、三菱ふそう、UDトラック
- グローバルOBD-II 対応メーカー
パワーレインのみ(エンジン、エンジン&トランスミッション)

<オプション>

- ベンツ、BMW、フォルクスワーゲン、アウディ、ミニ、アルファロメオ、フィアット

▶ 国産車の主な使用例

TOYOTA -トヨタ-

整備モード

MAINTENANCE MODE

ハイブリッド車のエンジン調整、クーラントの交換、排ガス試験、車速試験時等に必要機能です。

HV 作業モード 整備モード 冷却ファン駆動 モード移行	この機能は整備モードへの移行を実施します 注意! 本作業終了後は、整備モードを終了するために必ずIG OFFして下さい 「YES」ボタンを押して下さい	整備モード選択 ・2UD(排ガス測定用) ・2UD(Trc禁止用)
---------------------------------------	--	---

ECB(電子制御ブレーキシステム)

プリウス等のECB搭載車のブレーキオイルエア抜き、各種学習等に必要機能です。

作業モード エア抜き	以下の条件を確認し「YES」ボタンを押して下さい -車両が停止していること -ブレーキが完全にロックされていること -リザーvoirの液面が満タリであること	ECB 「ブレーキ制御禁止」の駆動を実行します 「YES」ボタンを押して下さい
---------------	---	---

PM強制再生制御

DPR触媒内に蓄積したPMを燃焼(再生)する機能です。
※PM:粒子状物質(スス)

ECO 設定 PM強制再生制御 モード移行	注意事項 「エンジン暖気後、アイドリング状態」で実施して下さい -排気管周りに燃えやすい物を置かないで下さい -作業中はエンジンの回転数が上昇し、IPU冷却ファンがONされます 「YES」ボタンを押して下さい	PM強制再生制御 1218 DPR強制再生状態:再生中 完了までに10分から15分かかります。
-----------------------------	--	--

NISSAN -日産-

TPMS(タイヤ・プレッシャー・モニタリング・システム)

タイヤプレッシャーセンサに内蔵されているバッテリーが消耗して交換した場合、センサの不良で交換した場合、タイヤローテーション後、スタッドレスタイヤに交換後にセンサの登録が必要になります。

新車や送信機交換後等で空気圧が0(未充填)と認識している場合、送信機が起動していない可能性があります。 タイヤセンサーを使用し送信機を起動してください 「YES」ボタンを押して下さい	ID 読み出し タイヤ ID FL 012345 タイヤ ID FR 67890 タイヤ ID RL CDEF01 タイヤ ID RR 234567 「YES」ボタンを押して下さい	タイヤ空気圧登録 タイヤ ID FL 0 タイヤ ID FR 0 タイヤ ID RL X タイヤ ID RR X
---	---	--

今の所、エルグランド(E52)、フーガ(Y51)、GT-R(R35)のみの搭載ですが、今後新型車に搭載されてくる事が予想される大事なシステムです。

急速TAS学習(吸入空気量の学習)

電子制御スロットルの洗浄、交換又はエンジンコンピュータを交換した場合には、スロットル全閉位置学習及び急速TAS学習を行う必要があります。なお、アイドル回転数又は点火時期が基準値から外れている場合も急速TAS学習を行う必要があります。

エンジン 吸入空気量学習 空燃比学習 アイドリング補正	吸入空気量学習(TAS学習) 基準値(70-90℃)まで暖気して下さい 「YES」ボタンを押して下さい	吸入空気量学習(TAS学習) 1.エンジン暖気 2.IGN ON(5秒) 3.エンジンスタート 「YES」:実行
--------------------------------------	---	--

ポップアップエンジンフードシステム&ウォーターポンプ駆動

EV車のウォーターポンプ駆動、またボンネット脱着時の警告灯消去。車の進化に伴う新しい技術にも対応しています。

EV/HEV 作業モード ウォーターポンプ 1 ウォーターポンプ 2 カットファン	ウォーターポンプ 1 43x 調整+10 調整+1 「NO」ボタンで戻る	カットファン ON 調整+10 調整+1 「NO」ボタンで戻る
--	--	---

HONDA -ホンダ-

IPU冷却ファン強制駆動(IMA)

内装等を脱着することなく、IPU冷却ファンの動作を確認できます。

作業モード SCSシャット PDM-FI AT/CVT IPU冷却ファン強制駆動 車種番号読取	**条件** 1.エンジン水温90℃(II) 2.エンジン停止 3.12Vバッテリー電圧 10.0V以上 「YES」ボタンを押して下さい	**注中** 要求ファンモード: MEDUMモード 目標ファンモード: 2200 rpm以上 測定ファンモード: 1784 rpm
--	--	--

国産24Vトラック

全4メーカー診断

国産トラック4メーカー(いすゞ、日野、三菱ふそう、UDトラック)にも対応しています。

1.システム異常あり! エンジン - 2 DTC A/T ABS - OK EPB - OK 「ESC」 - OK	2/2: P0354 冷却ファン系統4 データ保存 印刷	全自己診断の消去 エンジン
--	------------------------------------	------------------

▶ 外国車の主な使用例 OPTION <オプションソフトウェア>

Mercedes-Benz -メルセデス・ベンツ-

作業サポート サービスインターバルリセット、ユニットID読取、車体番号読取、SBC解除

● SBCブレーキシステム: ブレーキパッド交換時、ブレーキオイル交換(圧入式ブリーダーが必要)時の作動解除および作動開始。

作業モード 車体番号読取 ECU ID サービスインターバルリセット SBC 車検情報	SBC 作動解除 作動開始	**作動解除します** -ブレーキパッドが完全に空室になります -リザーvoirの液面が満タリであること -リザーvoirの液面が満タリであること 「YES」: 実行 「NO」: 中止	**作動開始します** -ブレーキパッドが完全に空室に接続されます -ブレーキパッドの接触時間が約30秒になります 「YES」: 実行 「NO」: 中止
--	---------------------	---	--

Volks Wagen -フォルクスワーゲン-

作業サポート/カスタマイズ サービスインターバルリセット、車体番号読取、ヘッドライト基本設定、シートベルト警告音/警告灯ON-OFF設定変更

●ヘッドライト基本設定: ヘッドライトを脱着したり、光軸調整後にモータの基本位置学習に使用します。正常に終了しないとDTCがメモリーされヘッドライトの警告灯が点灯します。

作業モード 車体番号読取 ECU ID サービスインターバルリセット ヘッドライト基本調整	ヘッドライト基本調整 **条件** -エンジン水温がON -ヘッドライト解除 -リザーvoirの液面が満タリであること -リザーvoirの液面が満タリであること 「YES」ボタンを押して下さい	ヘッドライト基本調整 この状態で調整をおこなって下さい 調整後「YES」ボタンを押して下さい	ヘッドライト基本調整 新しい値を書き込んでいます しばらくお待ち下さい...
---	--	--	--

AUDI -アウディ-

作業サポート/カスタマイズ サービスインターバルリセット、ユニットID読取、車体番号読取、EPB解除、ヘッドライト基本設定、TVアクティブ、シートベルト警告音/警告灯ON-OFF設定変更

●EPB搭載車は、この機能が無いとリアブレーキパッドを交換する事が出来ません。

作業モード 車体番号読取 ECU ID サービスインターバルリセット EPB解除 ヘッドライト基本調整	EPB解除 リザーvoirを開く リザーvoirを閉じる ファンをオフ	**EPB解除** 作業終了後、ABSに故障コードが検出される事がありますので必ず確認して下さい 「YES」ボタンを押して下さい	リザーvoirを開く 正常に終了しました 「YES」/「NO」ボタンで戻る
--	--	--	---